

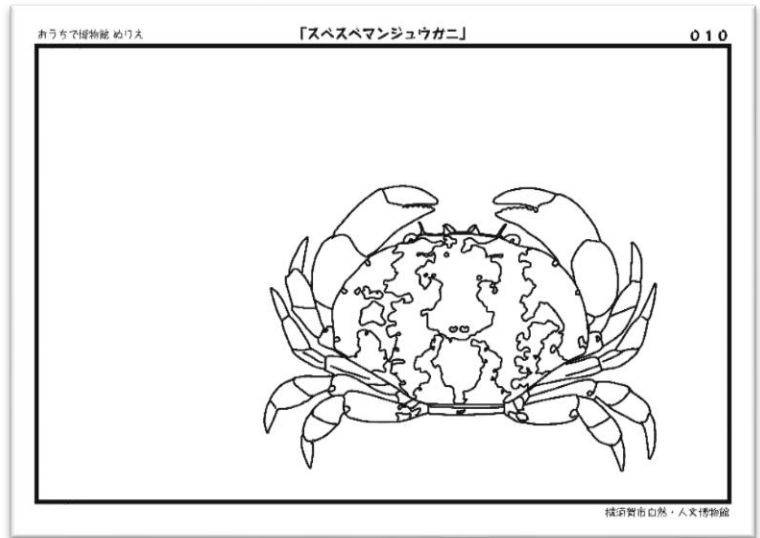
はくぶつかん  
おうちで博物館ぬりえ かいせつ  
【010 スベスベマンジュウガニ】

かい せつ さがみわんがん いわぼ  
解説：相模湾岸の岩場でみられるカニで、  
てき 敵におそわれるとあし 脚をまるめて「まんじ  
ゆう」のような姿になって動かなくなります。  
からだのなか フグのどく 毒に似たつよ  
い毒をもっているため、食べるのは危険  
です。

てん じ はくぶつかん しぜんかん かい かいがんせいぶつ  
展示：博物館では、自然館1階「海岸生物」  
と「危険生物」のコーナーで標本や写真  
がみられます。

たい しょう おとなむけ。  
対象：大人向け。

こ つ スベスベマンジュウガニの甲羅は、つるつるした触感で、凹凸は甲の中央付近にわずかな凹みがある程度です。毒を持っていますが万能ではなく、クロダイやフグのなかまはこのカニを好んで食べることから、ふだんは岩のくぼみなどに隠れています。



ぬりえ図案「スベスベマンジュウガニ」（実際はA4判）



スベスベマンジュウガニ